



(公社) 兵庫県建築士会 姫路支部

支部だより

4月号

姫路支部会員のお仕事拝見

(有) 内海工務店 内海 信哉

今月は網干で工務店をされている内海信哉さんに寄稿いただきました。

建築の仕事に携わってから27年となります。地元の網干で工務店を設立し、前職の工務店と協力会社の助けもあり20年目を迎えました。

幼少期から工作など物作りが好きで自然な流れで建築業界に入り、目まぐるしい速さで変化していく現代建築に日々勉強の精神で仕事をしています。



高校卒業後 鉄鋼関係の会社に就職しましたが、学生時代の建築現場でのアルバイトをしたときの、建物が出来上がっていく達成感や木工の魅力が忘れられなく、アルバイト先であった工務店に転職し、約7年間、親方の元で大工として修業しました。

大工として働く一方で、設計や現場管理などにも興味を持ち、自分で設計した建物を施工まで一貫してやりたいと思うようになり、建築士の資格を取得して2004年に(有)内海工務店を設立、独立しました。

今は、ハウスメーカーのビルダーとしての施工の仕事と、地元を中心とした一般顧客から、新築住宅・リフォーム工事を請け負っています。下記の物件は、最近完成したばかりの自社設計・施工の戸建て新築住宅です。

片流れの大屋根と白壁が特徴のインナーガレージ付きの木造2階建て住宅となっています。



網干区垣内の片流れ屋根の家



外壁はモルタルの上吹付塗装



L D Kは無垢のヘリンボーンフローリングとしました。通常のフローリングの倍以上の手間がかかりましたが、いい感じに仕上がりました。

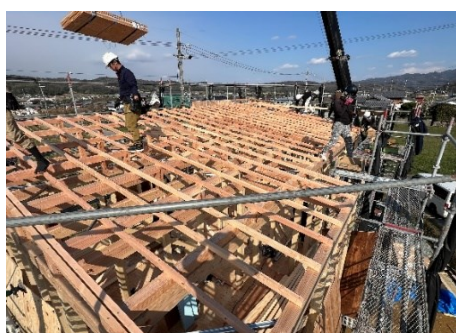
内装は白をベースに壁には大理石タイルやエコカラットをアクセントととして、洗練されたスッキリと広々とした空間の実現を目指しました。

2015年に建築士会姫路支部の上中さんに数年ぶりに出会う機会があり、勝原小学校での子供プログラムにお手伝いとして誘っていただき素晴らしい活動をしていると共感し建築士会に入会させていただきました。

下記の古民家再生は、建築士会で知り合いになった方の古民家再生のプロジェクトで施工を担当させていただきました。耐震補強としてダンパーを設置し、Iw値1.0以上を目指しています。



網干区新在家の築122年の古民家改修工事



自社大工による上棟風景

今後の目標としては、自社での設計施工を増やししながら、建築士会の方々とつながりを大切に、古民家にも携わり伝統工法の継承や職人育成などに力を入れていきたいと考えています。

（了）

3月の活動報告

- 3.1（金） 建築模型作り講座（ものづくり体験館）
- 3.7（木） 4号特例縮小 研修会（ZOOM他）
- 3.25（月） 会員支援セミナー（姫路建設会館）
- 3.28（木） 建築相談（姫路市役所）

4月の活動予定

- 4.17（水） 令和6年度 第1回理事会
- 4.25（木） 建築相談（姫路市役所）

2025年4月に施行される4号特例の縮小に伴い、木造2階建住宅の大半は新2号建築に分類され、確認申請による構造審査の対象となり、設計者による作成図書や添付図書が大幅に増えます。

本研修では現時点で国土交通省より発表されている内容をわかりやすく、構造の基礎の話も交えながら兵庫確認検査機構の構造審査担当の景山誠氏に解説いただきました。（CPD2単位）

今回は、会場とZOOMの二元開催としました。前半通信環境が悪く少し聞き取りづらく視聴者の方々にはご迷惑をおかけしましたことお詫び申し上げます。

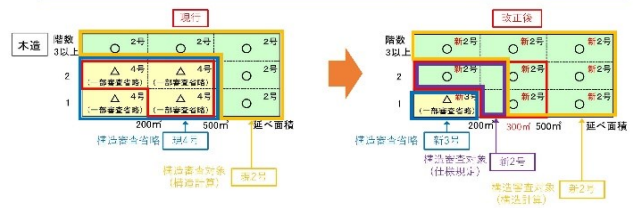
姫路建設会館の会場で4名、ZOOMで40名、合計44名の方に受講いただきました。



会場での研修風景

1) 特例で構造審査が省略される規模の見直し

木造建築物で構造審査が省略される規模は、平家かつ延べ面積200㎡以下に縮小



講義スライドより

報告者：石原

令和5年度会員支援セミナー開催報告

（公社）兵庫県建築士会姫路支部と（一社）兵庫県建築士事務所協会姫路支部の共催で、会員支援セミナーを開催しました。

姫路市役所とJR西日本よりご担当者をお招きして、市街化調整区域におけるまちづくり「特別指定区域制度」と「変わりゆくわが町姫路」と題して「JR山陽本線 姫路・英賀保間新駅」と共に開発される手柄山スポーツ施設整備運営事業についてお話ししていただきました。

手柄山スポーツ施設整備運営事業については、CGを使ってわかりやすく解説いただき、裏話や周辺施設についても詳しくご説明いただきました。

参加者は、建築士会、事務所協会併せて35名で、皆様、熱心に耳を傾けられていました。

令和5年度会員支援セミナー

（公社）兵庫県建築士会 姫路支部
（一社）兵庫県建築士事務所協会 姫路支部



テーマ1：住民主体のまちづくり

- 市街化調整区域のまちづくり 都市計画課 岩崎係長
- 特別指定区域制度 まちづくり指導課 後藤係長

テーマ2：変わりゆくわが町「姫路」

- 新駅設置計画について 鉄道駅周辺整備課 小幡課長
- 手柄山スポーツ施設整備運営事業について JR西日本 大阪工事所 大橋様 平田様
- 手柄山中央公園整備室 葛西参事



姫路建設会館 大会議室にて

セミナーテーマ



姫路市役所 都市計画課 岩崎係長による
市街化調整区域におけるまちづくりについての説明



J R西日本 大阪工事所 大橋様より新駅の説明



姫路市役所 手柄山中央公園整備室 葛西参事による
スポーツ施設の新築、公園整備等の説明



参加者からの質疑

報告者：石原

建築相談報告

毎月第4木曜日開催

2023年度も例年通り、姫路市役所の行政サービス「市民相談」の「建築相談」（毎月第4木曜日午後1時30分～午後4時30分）に（公社）兵庫県建築士会姫路支部より相談員を派遣させていただきました。

建築トラブルや建築法規に関して姫路市民より1年間で10件の相談がありました。相談者に対し、相談員が丁寧に対応し、適切なアドバイスをさせていただきました。



市役所1階の掲示板



相談対応の様子

報告者：足立

「木構造を学ぶ」4号特例の縮小に備えて<実践編>(全10回)

2025年度に施行される「4号特例縮小」により、木造2階建て住宅でも確認申請で構造の審査が行われると共に、規模や壁量規定の見直しも行われます。

昨年度は、構造力学の基礎として、数学、力学、材料力学、木構造の考え方を兵庫確認検査機構の構造審査担当の景山氏に講義いただきました。

本年度は実践編として、具体的な建物を例に、荷重拾いから断面算定、新基準による壁量計算、N値計算、水平構面計算などの解説と実践を行い、2025年度施行の法改正に備えることを目標とします。

2024年度構造学習会カリキュラム

日 時	学習内容
5月23日(木) 午後7時～午後9時	構造設計の考え方、絶対覚えておきたい公式・理論
6月27日(木) 午後7時～午後9時	荷重と外力(法改正の新基準含む)
7月25日(木) 午後7時～午後9時	木造の構造規定(法改正の仕様規定など)を学ぶ
8月22日(木) 午後7時～午後9時	地震や強風に耐える耐力壁
9月26日(木) 午後7時～午後9時	耐力壁がきちんと効くために ～各部の設計 解説編～
10月24日(木) 午後7時～午後9時	耐力壁がきちんと効くために ～各部の設計 計算編～
11月28日(木) 午後7時～午後9時	鉛直荷重と局部荷重に対する設計 解説編
12月12日(木) 午後7時～午後9時	鉛直荷重と局部荷重に対する設計 計算編
1月23日(木) 午後7時～午後9時	地盤と基礎の設計
2月27日(木) 午後7時～午後9時	基礎の設計 木造住宅の構造計算のポイント(まとめ)

※講義内容は、法改正の状況や受講生の理解度等を確認しながら変更させて頂く場合があります。

※スマホ・タブレットでの受講は可としますが、ZOOMへの接続方法等は各自設定等お願いします。

受講確認ができない場合は欠席扱いとなりCPDの単位取得ができない場合があります。

主催： (公社)兵庫県建築士会 姫路支部
 対象者： 建築士(1級、2級、木造) でインターネット接続が可能な環境にある方
 使用テキスト： 設計実務に使える木造住宅の供用応力度計算 大橋好光、柳澤泰男 著(株式会社日経BP)
 参考書： 木造軸組工法住宅の許容応力度設計(2017年版)(公財)日本住宅・木材技術センター
 講師： (株)兵庫確認検査機構 構造審査担当 構造設計一級建築士 景山 誠氏
 募集人数： 40名
 受講料： 建築士会会員 5,000円/1年
 建築士会会員外 15,000円/1年

※ 申し込み方法等は、メール、建築士会ホームページ等で案内させていただきます。

担当：石原